



# FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第95号(2016)  
http://ffsaitamahomesd.la.cocan.jp/

## 第28回 FF日本大会開催 2016年11月12日 埼玉クラブのホスピタリティと エネルギーを発揮



### FF日本大会2016 in 埼玉

### 実行委員長 池田 完之

於:ホテル プリランテ武蔵野

昨年8月から準備してきた日本大会は、会長初め多くの埼玉会員からの素晴らしい提案、献身的な働き及びお天気女の存在で天候にも恵まれ Jeremi会長の「The conference was excellent, well-organized, and impactful for all who attended (including myself and my son!).」というメールや、国内からは「華美になりすぎず、内容も充実した素晴らしい大会だった」「埼玉クラブのホスピタリティとエネルギーに驚きと感謝」等など、高い評価を頂く事が出来たと思います。

また、大会の準備・開催を今回 皆で一体となって実施したこと、会議や懇親会及び川越ツアーで全国の皆様と親睦を深められたことは、埼玉クラブの大きな財産になったと思います。そしてまた、愛知名誉顧問、FFI Jeremi Snook会長親子、FFソウルの元会長夫妻等のゲストを初め 全国26クラブの参加者トータルは、207名を数え 盛大な大会になった事も、実に嬉しい事でした。FF埼玉会員の皆さま 誠に疲れ様でした。有難うございました。

## 全体会議

### FF埼玉会長 原田 史

「集おう！彩の国埼玉で 語ろう！明日のFFを」 スローガン通りに北から南から集ってくださった皆様、老舗の東京クラブから、生まれたての武蔵野三鷹クラブまで全26クラブ勢ぞろい。感激です。2回の震度7を乗り越えクラブの存続を表明された熊本クラブと、休会を宣言して消滅を回避されたた山口クラブ。FF日本のパワーを感じました。

9歳のお子さん同伴でジェレミ・スヌークFFI会長も参加され、埼玉の若手会員の連携による「チームガブリエル」が大会当日、大活躍で、会長も安心して会議に臨めた模様。

エネルギーに満ち溢れるFF埼玉の実力を遺憾なく発揮した今大会、手作り小物も着物ワインも好評。盆栽講演は珍しいと評判で、男子高校生の合唱には「涙が出た」との感想も。

翌日の川越オプションツアーは案内の埼玉会員も含めて92名が2班に分かれての手作り旅。新鮮な、発見の多いツアーになり、今後へのヒントをもらいました。お疲れ様でした。



## グループ討議に出された話題

### 小林 恵美子

- 例1: 他クラブにアンバサダーだけ全員1泊お願いする。  
帰りはアンバサダーのみで、帰宅体験。結構満足度アップ。(ただし終点まで乗り換え無し)
- 例2: ホスト、アンバサダー共に近場で1泊、親睦も兼ね好評
- 例3: お寺の会員4人在籍、本堂で法話、座禅体験、日本文化紹介を行う。  
様々なアトラクションが出来て、しかもフリー(笑)。(羨ましい限り)
- 例4: ED、及びホストを引き受けてくれる会員が少ない、同じ会員が担当せざるを得ない。
- 例5: FF本来の活動が望ましい、観光は交換の前後に取り入れてほしい。観光ツアーと勘違いしているケースが事前に宿泊環境を知らせるべきだった。



### 橋本 斉子

日本大会！成功おめでとうございます。  
実行委員の皆様には長い期間、大会に向けてのご努力本当にお疲れ様でした。  
埼玉県での開催により、日本大会に出席出来たのは良い経験でした。  
グループ討議では色々な意見交換をして、各県の特色ある活動の様子を聞くことが出来て良かったです。

### 道江 邦利

「お天気も良く次々と全国から集結して、直ぐに会議に集中していく様に感動。会場の雰囲気も良かったですね。  
Jerremik 会長の挨拶が格調高く聞こえ、盆栽の講演も充実した内容で勉強になりました。  
そして、埼玉のメンバーのこれまでの準備や当日の様々な役割を機敏にこなす様に改めて凄いなあー。  
正にフレンドシップを肌で感じられた日本大会でした。」

### 宇田 裕子

初めて出席した日本大会、いろいろな地域の方との出会いがあり、とても楽しく有意義な時間でした。



## 懇親会特集

### 九十二歳が海を渡って

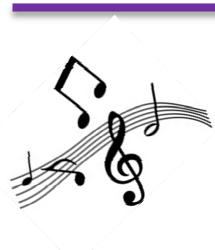
佐藤 ゆきえ

「ゆきえさん、十一月に行くよ」と、ソウルの黄さんからメールを受け取ったのは、確か六月半ばの頃だったと思います。



日本の多くの知人・友人に一度に会えるのは日本大会が一番と考えたのでしょう。特に九十二歳という年齢を考えたら、これが最後のチャンスだと。

それからは精力的に準備を進め、日本大会の参加が実現したのでした。私も到着するまでは身体のことを少なからず心配しましたが、久しぶりにお会いしてみると、年齢には似合わないお元気で安心したのでした。大会では予想以上に多くの友人と会うことができた、その喜びようは大変なものでした。黄さんの夢実現にお手伝いできたことをうれしく思います。



### 懇親会と「さいたまサンバ」誕生の秘話

新井 ミキエ



その後も、受け入れ渡航と何度も皆様と踊りましたが、なかなか、歌と踊りがぴたっと合ったり合わなかったり……。間奏も長くありました。試行錯誤を繰り返し、岩崎さんの発案で歌に踊りを合わせる事で調節しました。その後も、ハイテク技術のスペシャリストの太田富雄さんのお陰で「マツケン」がなんと「埼玉」に変わりました。凄～い、!!。ボーカルは郡山さん。先日の日本大会で、舞台の上から会員の皆さんで作った400本のサンバ棒が右に左に綺麗に揃って揺れるのを見せて頂き、さながらコンサート会場にいるようで感動しました。8年経て進化？して来た「埼玉サンバ」は南浦和組、体操組初め、多くの会員の皆様のお力で出来上がりました。皆様に感謝！

「チーム・ハジマ」の下、懇親会係り5人で、プログラムの話し合いをしました。原田会長のお骨折りで実現した男声合唱団とその伴奏他に村松さんの洗練されたピアノの演奏。サプライズコーナーで、手作りボトルカバー付埼玉産ワインのプレゼントと決まりました。開会してすぐの男声合唱団の歌声は心の奥深くまで響き、200名をひとつに魅了してくれました。会員から提供の和服の生地で作ったワインボトルカバーは、着物の着付けを数多く手掛けている郡山さんと高橋節子さん他の協力ではほぼ2ヶ月で仕上げました。埼玉クラブ会員の心を込めたおもてなしとして参加者の皆さまに、合唱、ピアノ、サプライズプレゼントを楽しんで頂きました。

2009年NZホロヘヌーアとウェリントンクラブ渡航のEDになり、交流の出し物として、沼さんと相談の結果、お知り合いの舞踏家星野先生から「マツケンサンバ」のご指導を頂きました。「シャイな日本人がサンバを」とからかわれ、一緒に楽しみました。



# 新聞に！！

## 埼 玉 新 聞

2016年(平成28年)11月22日(火曜日)

ホームステイ通し 相互理解を深める  
さいたままで日本大会

国の違う市民同士がホームステイを通して相互理解を深める活動をしている「フレンドシップ・フォース(F.F)」・オプ埼玉(原田史会長)はさいたま市中央区で日本大会を開催した。日本大会は国内26のクラブが持ち回りで毎年開いており、28回目の今回は25クラブから計約200人の会員や来賓が参加。F.Fの本名譽顧問で元環境庁長官の愛知和男氏がいさづいたほか、F.F国際本部のジェレミ・スノーク会長が講演で、創立者ウェン・スミス の精神を尊重し、原忠に立寄り帰って活動しようと呼び掛けた。岐阜と福岡のクラブがホームステイの受け入れ方法をお



講演する「フレンドシップ・フォース」国際本部のジェレミ・スノーク会長。さいたま市中央区のホテルプリンスホテルで開かれた。F.F埼玉提供

もてなしの工夫について事例発表をした後、参加者は20グループに分かれて体験談や魅力的なプログラムについて意見交換し、交流の輪を広げた。F.Fは、1977年に国際的な非営利団体として創立され、現在83の国や地域に約1万6千人の会員がいる。国内では約1200人が会員となっている。(坂本圭)

## Donation

### 熊本地震義捐金



¥67,000の志、集まる。

## 記録映像から見た本会議全体

### 太田 富雄

ビデオカメラのレンズとマイクフオンを通した映像と音声から感じた事を述べたいと思います。

埼玉クラブのメンバーが一丸となって、周到な準備と良いチームワークで大会を盛り上げて大成功でした。

各会議の構成内容や人選も的確で、全国から集まって来られたクラブ員の皆様にも、埼玉クラブの実力をアピール出来たと確信しました。

盆栽の魅力や鑑賞方法を知ってもらい、埼玉県の男子高校生の男声コーラスのレベルの高さもPR出来たのではないのでしょうか。さらに「さいたまサンバ(マツケンサンバ)」では会場全体が踊りの渦になったのは圧巻でした。最後に今回の各会議や懇親会の司会を担当された方々を称賛したいと思います。綿密なシナリオを作成し、明瞭な説明でスケジュールに従った進行が出来たのはとても立派でした。



ビデオ撮影で大忙し

## タイムキーパーとして代表者会議に出席して

### 杉本 睦子

今回、FFSの綿密な計画のもとに皆様の思いとエネルギーが一つに結集されて素晴らしい大会を終える事が出来ました。これには大変な驚きと感動でした。

北は札幌、南は熊本からと合計25クラブの代表者がネットワークを強化し新会員の増員特に若い世代を中心とした家族や個人をいかに取り組んでクラブの活性化を図るか、渡航案のありかたも今までの受け身の体制からアイデアをこちらから提案し、シングルのホームステイと新しいやり方の試み、又経済基盤の安定化をどのように行っていくべきかなど各クラブの熱い思いを語りました。しかし5分と限られた中では表現しきれない状況でのタイムキーパーは辛い物がありました。この会議に参加することでFFIが何を世界に広めようとしているか、FFJに課せられた役割とは何か、クラブメンバーは何を認識して参加していくべきかなど、今まで考えることになかった思いを強く感じ取ることができましたことは貴重な体験でした。

これからも与えられた役割の中で少しずつ皆様と出来る範囲で協力していきたいと考えております。

### 郡山クラブ



Let's see everyone in Koriyama 2017.

オプション：川越めぐり

## これこそが“フレンドシップ”



赤川 公美子

まずは優秀な埼玉クラブ添乗員の皆様にご感謝申し上げます。当日は好天に恵まれ、絶好の行楽日和となりました。

川越と言えば喜多院。他クラブの皆様にも由緒ある寺院内、紅葉が始まったばかりの日本庭園を楽しんで頂いた事と思います。

松本醤油商店では地産地消に拘った醤油造りについて説明を受け、お土産にと商品を購入している皆様を見て“この蔵元を紹介して良かった”と胸を撫で下ろしました。

昼食場所の右門では昔ながらの建物でその風情とお料理の両方を堪能して頂きました。



松本醤油見学



何と言っても特筆すべきは、“他クラブと中身の濃い交流ができた”と言う事ではないでしょうか。自由散策ではそれぞれのクラブの事情に合わせ臨機応変対応して頂きました。話も弾んだことでしょう。これこそが本当のそして心からの“おもてなし”ではなかったかと思えます。Jeremi会長と息子のGabriel君と一緒に参加して下さったのも嬉しい事です。私も川越の素晴らしさを再認識しました。



時の鐘を背景に



## ニュージーランド語学研修

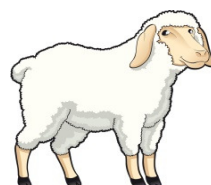
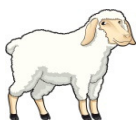
竹下 朋代



自然豊かなニュージーランドでの語学研修は夢のような時間でした。ホームホストの広いお庭を跳びはねる野生のうさぎ、庭のバードフィーダーのオレンジをつつく可愛らしい小鳥。羊や牛は勿論のことアルパカにも出会い驚きました。

小中学校訪問、市長さんとの謁見、キーウィハウス(鳥)見学等々、充実したプログラム、ホストの方々の温かい心配りも素晴らしく、二週間が瞬く間に過ぎてしまいました。一緒に参加した小学三年生の息子も、ホームホストのお孫さんや近所のお子さん達、訪問先の小学生などに関わる機会もあり、また小学校訪問の際は全校生徒の前で英語で自己紹介をするなど貴重な体験をさせて頂きました。

このまましばらくNZで英語を学びたい…と後ろ髪を引かれながらの帰国になりました。



## 世界大会(モロッコのマラケシュ)に参加して

西村 介延

今年の世界大会は、9月16日～19日の間、モロッコのマラケシュで、約200名が参加して開催された。

ジェレミー会長からは、フレンドシップ・フォースの原点のミッションに立ち、継続的な変化が必要だとの力強いメッセージがあった。

この内容は、FFIのホームページにも全文が記載されているので、是非ご覧になるのをお奨めします。また、個人的な点からは、アメリカ、英国、ベルギー、スイス、オーストラリア、NZ、ニューカレドニアなどの国々から、渡航や我が家にホームステイした知人と再会でき、楽しい時間を持てた。

さらに、ドイツのファーレルやリューベックのメンバーとも会え、来年の渡航の相談ができ良い機会となった。



## 新会員紹介

大高 陽子



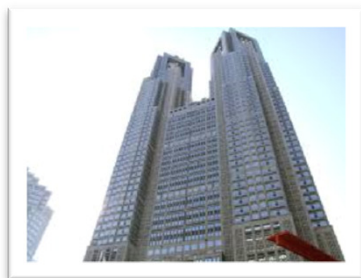
初めまして、  
子供の海外留学、海外在中を経て国際友好ボランティアとホームステイに関心があり入会いたしました。海外の方に埼玉のより良い所を見て感動して頂いけるように、心配りのお手伝いをさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## 都庁展望台見学とランチの会

郡山 育子



ああ～！あの日は残暑厳しいはずの9月8日。  
何故か爽やかに感じた台風一過の小雨の中、東京都庁へ13名が見学に出向いた。  
その後、京王プラザホテルのガラスコートでのランチタイム。此处は節子さんのお気に入りのレストラン。  
う～む、天井のゆとりある高さが贅沢だ。  
心地いい緑深い静けさがある。みんないい顔だ。  
企画者高堂女史のご挨拶を終え、口元引き締めていざバイキングへ。誰もがバラエティに富んだご馳走に忙しかったと思うわ。仲間の笑みがよかったわ。いい時間だったね。  
有難うございました。又行こうよ。



### FFI年会費改定のお知らせ

2017年度より、FFI年会費は家族会員扱いを廃止し、個人会員の年会費15ドルに統一されます。  
(夫婦会員の場合、二人分計30ドルです。)

つぶやき・・・

今年も残り少なくなってきた。  
NL95号を何とか年内に発行出来た。  
頁数は何頁にしようか？編集会議でも悩むところだが毎回やってみなければ分からないのが素人の悲しさである。編集部員も少ないのが我がクラブの悩みだ。  
毎回メンバーが四苦八苦で編集しているのが現状だ。  
誌面を楽しく読みやすく心がけてはいるものの、思うに任せないのが現状だ。  
それでも、若い会員が広報部に参加してくれるのは有難い。  
新鮮な感覚が欲しいところだから。  
毎度ながら広報部員を募集しているので興味のある方は、是非手を挙げてほしい。


オックスフォード英語辞書は、2016年世界の今年の言葉は「post-truth(ポスト真実)」だと発表した。  
「非常に緊迫した」政治的な2年を反映する言葉として選んだという。  
世の中、何がどうなってるのか、イギリスではEU離脱、そしてアメリカではまさかのトランプ氏勝利。  
FFのミッションは平和である。ひたすらに惑わされず人生を真摯に生きたいと願ってるのだが、  
(K. H)



## 2017年 5月までの予定

### 2017年

- |                    |  |
|--------------------|--|
| 1月 5日(木)           | 第1回理事会<br>第2回ニューカッスルクラブ（オーストラリア）受入れ準備会<br>13：00～ シーノ9F 学習室1      |
| 1月29日(日)           | 2017年定時総会<br>13：30～ 与野本町コミュニティセンター 第3, 4会議室                      |
| 2月19日(木)           | 第2回理事会<br>第3回ニューカッスルクラブ受入れ準備会<br>13：00～ シーノ3F 会議室1, 2 （男女参画センター） |
| 3月                 | ワールドフレンドシップディ（WFD）予定<br>第3回理事会                                   |
| 4月15日(土)<br>～22(土) | ニューカッスルクラブ受入れ 20名予定<br>第4回理事会                                    |
| 5月                 | 国際友好フェア参加予定  |



編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォー・オブ・埼玉 事務局

〒331-0815 さいたま市北区大成町4-202

TEL/FAX:048-664-2723

発行日:2017年12月31日